

この春中学校をご卒業される諸君へ



ご卒業おめでとう！

直接にお伝えできなくて残念だけど、皆さん一人ひとりにお祝いの言葉を贈ります。

新型コロナウイルス感染が拡大して、WHOがパンデミックに相当すると表明しました。日本においても感染が止まらず、私たちの暮らす大阪の地にも着実に広がっています。

また、3月11日は東日本大震災の日、多くの方が亡くなり、生かされた人々も大切な人を亡くされました。だからこそ「生きるよ!」との声が届きます。

いのち  
生命こそ大切、誰の生命も等しく、その主人公は皆さん一人ひとりであり、社会が生命を守るために動いています。

まず、自分のこと、自分が一番大切にし、家族・友人・地域の方々の支えを感じ、大きく成長させてあげてください。

黒い雲が空をおおっても、雲の上には必ずお陽様があります。

だから、雨が降っても、風が吹いても、雪が舞っても、その中を歩もう！  
卒業し、一人ひとりの道を歩みだしますね。

ガンバレ!!

目標をもって、顔を上げ、晴れやかに“<sup>がんば</sup>顔晴る” (do one's best) ことを、忘れずにね！

結びに、その大きな愛情で生徒たちをつつんでくださった学校長をはじめ、教職員の皆様方、学校へ多大なるご協力とご支援をいただいた保護者の皆様方、そして地域の皆様方に深く感謝を申し上げ、お祝いの言葉といたします。

令和2年3月13日

阪南市長

水野 謙二

